

## 平成20年度生活目標～重点事項の実現に向けて

基本的な生活習慣確立に向けた生活目標と主な指導内容、受容的な児童理解のポイント

月	目 標	主な指導内容	受容的な児童理解のために
4	明るく元気にあいさつをしよう	進んであいさつ きちんとした言葉、返事 思いやりのある態度 正しい姿勢	家庭調査，観察などで子どもを知る。 ・自由で明るい学級づくりをして，一人一人が可能性を發揮できるようにする。 ・共感的な児童理解をする。
5	学校のきまりを守ろう	時刻を守って行動 静かな廊下歩行 約束を守った遊び方 積極的な行事への参加	一人一人の活動の内面に目を向ける。 ・巡回を通して地域での子どもの過ごし方の 実態を知る。 ・諸検査で児童の力，考え方を知る。 ・毎日どの子どもともふれ合うようにする。
6	安全なくらしをしよう	道具の安全な使用 場所や相手を考えた遊び方 雨の日の遊びの工夫 必要ないものは持ってこない	生き生きとした子どもの実態を見つめる。 ・行動観察を通して性格を知る。 ・事例を通して子どもについて話し合う。 ・すべての子どもが活躍できる場を設定する。
7	きれいな学校にしよう	トイレ，水飲み場の使い方 みんなで使う物を大切に 机やロッカ - の整理整頓 後始末をきちんと	多面的な観察を通して一人一人をとらえる。 ・生活アンケートや子どもとの面談を通して，子どもの実態の把握をし，一人一人にあった支援を行う。 ・保護者との面談を行い，家庭での子どもの実態を知り，家庭との連携を強化を図る。
8 9	明るく元気にあいさつをしよう	気持ちのよいあいさつ 自然な会釈 ていねいな言葉遣い 正しい姿勢	指導を進める中でさらに理解を深める。 ・保護者との話し合いで得た子どもの情報を踏まえ，より個に応じた支援活動を行う。 ・行動を通じて子どもの力，内面，欲求を知る。 ・子どもとの人間的なふれ合いを大切にする。
10	学校のきまりを守ろう	時刻を守って行動 静かな廊下歩行 集団行動は素早く静かに 約束を守った遊び方	学習面で子どものよさを生かす。 ・事例研究を中心とした話し合いをする。 ・児童との対話で内面を探る。 ・一人一人のよさを生かした学習指導をする。
11	みんなとなかよく助け合おう	仕事や役割に進んで取り組む 友達と協力して学習 積極的な仲間づくり 思いやりのある言葉遣い	やりとげた喜びを味わえるように励ます。 ・あらゆる活動をとらえ，認め励ます。 ・作品を通して子どもを知る。 ・達成の喜びを全員が味わえるようにする。
12	安全なくらしをしよう	冬道の安全な登下校 静かな廊下歩行 道具・備品の安全な使用 場所や相手を考えた遊び方	一人一人の変容を見逃さず，認め励ます。 ・諸検査，テスト等で一人一人をとらえる。 ・あらゆる活動で一人一人の価値を認める。 ・小さな変容も大切に受け取る。
1 2	落ち着いた生活をしよう	時刻を守って行動 意欲的な朝自習への取組 ていねいな言葉遣い かぜの予防	学習面での自己実現を図る。 ・めあてに向かって努力するよう励ます。 ・子どもの自己実現に向けての研修会を設ける。 ・一人一人のよさが生かされているか見直す。
3	きれいな学校にしよう	トイレ，水飲み場の使い方 持ち物や身の回りの整理整頓 清掃強調週間での取組 まとめと新学年への意欲付け	一人一人の一年間の頑張りを認める。 ・子どもの側に立って頑張りを認める。 ・次段階のめあてを全員がもてるようにする。 ・自己実現への手立てを見直す。